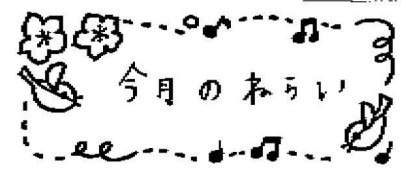
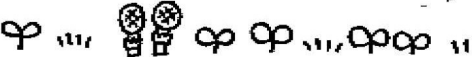


# すみれぐみだより



今月のおらい

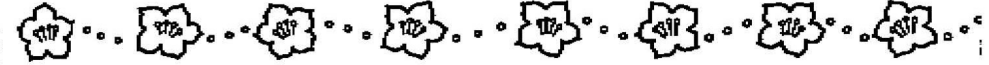
寒さも少しづつ和らぎ、園庭のチューリップも芽も出し、春の訪れも感じます。早いもので、すみれ組での生活もあと1ヶ月となりました。

お子さんたちは、1年間 いろんな動物さんになって遊んできました。初めは、運動ぶこが思うようにできず、すぐに諦めてしまう姿も見られていましたが、毎日遊んでいく中で運動ぶこができるようになり、楽しさや自信も深まってきました。

又、「がんばれ」と応援したり、「○○組、○○組(運動ぶこが)できるようになったね!」と自分のことのようにできたことを喜んだり、仲間意識も深まり「諦めず、やればできる!!」と信じる心を、ふくらませながら、いろんなことに挑戦し、たくましくなった お子さんたちの姿に嬉しく思います。

又、あぞみ組さんが広場で遊ぶ姿を見て、太鼓の真似をしたり、「お獅子舞、かっこよかたね!」と次は「ぼくたちもあぞみ組さんになるんだと、期待感もふくらませています。

その心を大切に、残りの日々も楽しく過ごしていきたいと思っております。お子さんたちと過ごした、一年間の中で、成長を見守りながら、一緒に楽しく過ごせたことに、感謝の気持ちでいっぱいです。一年間、暖かく見守り、頂き、ありがとうございました!!



みんなでバレーをし、(おまつり)サーカスをおもしろく楽しみ、大きな自信に、しっかりつなげていこう。  
・又、進級する期待感を高め、次への意欲を、ふくらませていこう。



3月8日(土)生活発表会があります!



すみれ組では、一年間「ぼくらのサーカス」というお話の世界で、色々な動物さんになって遊んできました。さあやがな朝、みんな広場に集まって体操をしたり、元気いっぱい身体を動かして、たくましくなってきました。初めての運動に挑戦するとき、ちょっと不慣れになり、お話の中に出てくる、牛のモー牛のように、「したくないな〜」という誰もが持っているような気持ちになったとき、友達たちから「一緒にしよう!」と誘われて、やる気がふくらんでくることもありました。誰一人仲間はずれになることなく、色々な動物さんになって、励まし合いながら、仲間の大切さや、友達に対する思いやりの心が養われてきたと思います。一年間の集大成の場である、発表会では、みんながサーカス団をつくらせて、「ぼくらのサーカス」を楽しく遊びたいと思います。お子さんたちの成長を暖かく見守り、応援よろしくお願いします。